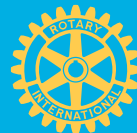




人類に奉仕する
ロータリー

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ



会報

2016 ▶ 2017
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ 会長目標 **友情の和を拡げ
奉仕の和を拡げよう**

会長 / 渡邊裕久 幹事 / 高橋理佳

プログラム

(第3号・第4号) 合併号

- 本日
「会長・幹事を励ます会」
- 次週予定
「あんどん例会」

配偶者誕生日
西谷 明美
武田 有紀子

No. 2704
第3回 7月20日

出席報告

前例会

会員総数……………38名
出免会員……………7名
出免出席……………5名
基準会員出席……………26名
出席率……………86.11%

前々例会

第46回 6月29日
欠席会員……………0名
内メイクアップ……………0名
修正出席率……………100%

例会 / 毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

🖋️ 会長報告 ……………

1. 本日10時より武部ガバナー、石川ガバナー補佐をお迎えしての会長幹事懇談会を開催。11時よりクラブ協議会を開催致しました。
2. 7月10日、札幌パークホテルにて開催された地区会員増強セミナーに辻本会員増強委員長と出席して参りました。
3. 7月8日、齋藤地区財団委員長より2016~17年度地区財団補助金の決定の連絡を頂きました。
4. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より、留萌クラブが寄付金累計200万円達成クラブとして地区大会にて表彰する旨の連絡を頂きました。会員皆様の米山奨学会に対するご協力に感謝申し上げます。

📁 幹事報告 ……………

- 砂川RC、芦別RC、深川RCより会長退任就任の挨拶状を受領しました。

ゲスト

国際ロータリー第2510地区
ガバナー 武部 實様
国際ロータリー第2510地区第1グループ
ガバナー補佐 石川 士史様

ビジター

国際ロータリー第2510地区
地区代表幹事 橋本 耕二様
地区代表副幹事 佐藤源五郎様

👤 委員会報告

社会奉仕委員会 鈴木 委員長

7月30日に開催される呑涛祭りのあんどん製作を7月22日より開始いたします。皆様方には後ほどFAXにてお知らせいたします。なお今回は28日に安全祈願祭も予定しております。皆様のご協力の上に成り立つ社会奉仕委員会ですので、是非とも皆様のご協力をお願いします。

👤 ニコニコBOX

- 公式訪問いただきありがとうございます。
渡邊会長
- 昨日はガバナーを囲む会にご参加いただきありがとうございます。とても素敵な時間をガバナーと共に過ごせました事に感謝致します。
高橋幹事
- 武部ガバナー来留いただき、ありがとうございます。
森(幹)エレクト
- 会計に就任しました。1年間よろしくお祈りします。
燕会計
- 先週7月7日の結婚記念日にクラブからお祝いを頂きました。ありがとうございます。
西谷直前会長
- 親睦活動委員長になります。1年間よろしくお祈りします。
中出親睦委員長
- 会員増強委員長をさせていただきます。1年間よろしくお祈りします。
辻本増強委員長
- 橋本地区代表幹事お心遣いありがとうございます。家宝とさせていただきます。
串橋会員
- ちょっと良い事がありました。
中川会員
- もう少して誕生日です。
堀会員

前 回	335,000円
今 回	37,000円
累 計	372,000円

📅 プログラム

「ガバナー公式訪問例会」

国際ロータリー第2510地区第1グループ
ガバナー補佐 石川 士史様

いよいよ新しい年度に入りました。今年度1年間が、楽しいロータリーライフになるように心からご祈念を



申し上げたいと思います。私も井の中の蛙だった様で、地区へ行って初めて地区の思いが各クラブにはなかなか伝わってないなという実感を持たせております。ですから、出来るだけ情報が伝わるようにクラブに対して大変微力ではございますが、地区と各クラブを繋ぐ役割を果たしていきたいと思っております。どうか1年間よろしくお祈りします。

国際ロータリー第2510地区
ガバナー 武部 實様

7月1日から、ガバナーに就任致しました、札幌南ロータリークラブ所属の武部實でございます。昨日は大変楽しいお酒を飲ませていただきました。飲ませられたと言っても良いくらいで、留萌クラブは楽しいなと思えました。ありがとうございました。



昨日、留萌到着後に旅館に入りました。旅館に車が着いた時に、奥の方から旅館のご主人と奥様らしき人がお迎えをしてくれました。「ご苦労様です。」なかなかご夫婦でお迎えしてくれる立派な旅館だなと思っておりましたが、胸を見るとロータリーバッジが付いていて、「ご主人はロータリアンですか？」と言ってしまいました。そうすると、「会長です。」と返事が返ってきて「大変失礼しました。それでは奥様は？」と聞くと、「私は幹事です。」と言われ、

大変失礼な会長・幹事さんとの出会いでした。また本日は、私と同じ時期にガバナー補佐として汗をかいた清水さんにも会いたいと無理を言って、昨日に引き続き来ていただきました。ありがとうございます。

実は私は32年前にロータリーに入会后、留萌クラブにメーキャップに来た事がございます。先ほど渡部さんと名刺交換をしましたが、おそらく渡部さんも入会されていたと思いますが、今から32歳も若かったので面影は残っていないかもしれませんがそのような事がありました。本当に先ほどまで気が付きませんでした、この会場にはいりまして思い出しました。実は私は設計事務所をしておりまして、全道くまなく営業して歩いていた時代の話でございます。それから33年経ちます。今日は卓話の資料として財界札幌の記事のコピーを手配していただきました。ではなぜこの原稿の話をするかと申しますと、国際ロータリーは公共イメージの向上戦略を掲げております。そこで「財界さっぽろ」の舟本社長にお願いをして、来年の6月までお金はないがロータリーの公共イメージを上げたいとお願いしまして、無料で毎月2頁の枠でロータリーを取り上げていただく事にしました。実は舟本社長は札幌南ロータリークラブの会員でございます。これは何故かと言いますと、地区には69のロータリークラブがありますが、それぞれ非常に良い奉仕活動をやっておりますのでこれをぜひ紹介したく、考えた次第です。このグループは石川ガバナー補佐の所へ活動を報告していただく事によって、財界さっぽろが取材に来ます。そして、それを毎月2頁以内においてロータリーを広く紹介していただく事にしました。これは舟本社長のロータリアンとしての思いでサービスをしていただく事になりました。今、原稿として取り上げて欲しいというクラブが増えています。もし財界さっぽろで入りきらない原稿は、ガバナー月信でも紹介させていただき予定ですので、積極的にクラブ紹介をしていただきたいと思います。今回、財界さっぽろで取材を受けましてロータリーの事をお話ししましたので、それをベースに今日のお話し

をさせていただきます。

まず最初に、ロータリーとは何ですか？というタイトルで取材を受けました。これは非常にうまい取材をされまして、私の思いがうまく表現されておりました。まず最初に「私たちは偉い人の集まりではない」という小タイトルが付いています。そしてロータリーの生い立ちを教えてくださいとの質問を受けています。そこで私は、アメリカのシカゴにおいて、一人の弁護士と仲間4人で会合を持ったのが初めてであり、それぞれが輪番で会合を持った事から、ロータリーという名前にしたそうですと答えました。その活動は全米に広がりました。日本では1921年に、国際ロータリーへの加盟が承認されました。現在は、200の国と地域に35000のクラブと会員数は120万人の組織となっていると答えさせていただきました。2510地区の概要をお伝えくださいとの質問には、エリアは留萌、空知、石狩、後志、胆振、日高、渡島、檜山の管内いわゆる、北海道の西部と紹介をしました。この地区には今松前が無くなりましたので、69のクラブがあり会員は2600名と答えてあります。そもそもロータリークラブは何を目的に活動をしているのでしょうか？というインタビューには私は、ロータリーの目的というものがあり、知り合いを広め、奉仕の機会とする。職業上の高い倫理基準を保ち、社会に奉仕、かつ各自の職業を高潔なものにする。ロータリアン一人ひとりが日々、奉仕の理念を実践する。世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すると書かれていますと答えました。そのまま記載をしていただきました。ロータリーはこれらを目標に捉えた奉仕団体であり、決して偉い人たちの集まりではありません。富裕層の集まりでもありません。何らかの形で地域に社会や人々に役に立ちたいと志を持つ者同士の集団ですと答えました。

また、国際ロータリーではどのような活動を行っていますか？という質問がございました。そこで私は、6つの重点分野についてお話をいたしました。平和と紛争予防・解決、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と

第2回 7月13日(水) 天候/水

識字率向上、経済と地域社会の発展ですと答えました。このクラブの特別支援学級の事業は、まさに教育、母親のつらい気持ち、母子の健康、こういうテーマに沿っているの、これはぜひ継続して行ってほしい事業です。具体的な活動にも触れています。ポリオの撲滅、青少年交換留学。地区の青少年交換留学では、アメリカ、カナダ、オーストラリアなどに毎年5名程度派遣している事と、日本ロータリーでの活動として特出出来るのは、米山記念奨学事業というものがあると紹介しました。この米山記念奨学事業は一般学生が10万円、修士・博士課程は月14万円の奨学金が提供されます。我が地区では毎年約15名の方に米山記念奨学金を提供しています。これは実に全国750名を超える人に、経済的支援をしていますと紹介しています。

この2510地区のクラブでの特徴的な取り組みについて聞かれた事では、砂川ロータリークラブの特別支援学級への取り組みについてお話をしました。また、小樽ロータリークラブの地域環境ボランティアについても紹介をしております。そして、私のロータリー歴についても質問がございました。私は32年例会100%出席を続けていることがロータリーで誇れる事かなと答えました。ガバナーになるのには大変な勉強が必要だと聞いているとの問いかけに、実はノミニーになり、ガバナーエレクトになって今年の1月にはサンディエゴにおいて1週間、私の妻と一緒に研修を受けて参りました。そしてガバナーになる承認を得たとお話をいたしました。個人的にはどの様なロータリー観をお持ちですか？とのうまいインタビューでしたが、私は正直な気持ちとして、多くの会員はロータリーをあまり理解していないと感じている事と、私自身ロータリーを今になって学び始めましたと答えました。ロータリーとは何かと聞かれた場合、私は多少恵まれた人が世界中の多くの不幸な人たちの為に支援する組織であると答えました。ロータリーひとり一人の支援は小さいけれど世界中のロータリアンがまとまると大きな支援になりますと紹介しました。ロータリーをこのように理解しているだけで十分だと思っています。

また年代を超えた友人が出来る。ロータリーの年代は20代から80代と様々で、必ず友人が出来ます。私は最初、営業活動の一環として入会しましたが、営業メリットはありませんでした。しかしロータリーで出会った友人には困った事、分からないことを気楽に相談できる、さらに彼らには見えないところでサポートしてくれます。例えばどこかで私の名前がでて、「変な奴だ」と言われた場合、「そんなことは無い」とフォローしてくれる、有形の見返りではなくこうした無形の価値やメリットがたくさんあると伝えました。たかがロータリー、されどロータリーです。

地域と共に汗をかく奉仕活動という小タイトルがありますが、ガバナーとしてこの2510地区の展望をお聞かせくださいとの、私の一番狙いとしている問いには、かつて4300人いた地区の会員は2600人まで減少、この会員数に適応した組織改革が必要だと考えます。大胆な地区委員会の統廃合により無駄を省き、合理化活性化を図り、各クラブとの連携の強化に繋げたいと発言させていただきました。本日開催されたクラブ協議会でもお話しさせていただきましたが、グループ編成でも1グループ130名程度ですが、1グループ250から300名程度にしたいと考え、石川ガバナー補佐を悩ませています。この理念は、ロータリアンはもう少し大きな目で大きな地域を知る必要があると考えたからです。それによって多くのロータリアンとしての人脈が出来るし、友人知人が増えます。他のクラブがどんな事をしているかという事を知る機会も増えます。そして一番の事は思いやりなのです。多くの会員の所はいつでもガバナー補佐を出せませんが、会員の少ないクラブはなかなかガバナー補佐を出すことが出来ません。30名以上のクラブは出せますが、それ以下のクラブが半数以上あるのです。この様なクラブが輪番制でガバナー補佐を出すことは大変苦勞されているのが現状です。そこで輪番制ではなくて、各グループのガバナー補佐を出せるクラブで出すのが一番良いと考えての再編です。また、武部さんは地域と共にという言葉を使っていますが、その心は？との問いがございました。これには自分

たちは必ずしも主催者である必要はありません。ボランティア団体など他の奉仕団体とも力を合わせながら、地域の人達の活動に参加させていただき、こうした事を通じてロータリーの意義や存在を広く知っていただきたいと考えていますと答えました。私たちはロータリーかぶれになっていないか、自己満足的奉仕活動に陥る危険性があるとも答えました。決して上から目線の活動では理解されませんので、地域と共に汗をかきことでこの北海道の活性化に寄与していきたいと考えていますと答えました。

今回規定審議会がございました。我が地区からは丸山パストガバナーが出席され、4月に1週間缶詰になって朝9時から5時までの予定を討議内容が多すぎて、朝8時から夜の7時まで時間を延長して審議して参りました。実はこの139頁にのぼる立法案採択集は、丸山パストガバナーが個人負担で自費で出版して各クラブにさらには地区の役員に提供してくれています。実は私、今までパストガバナーさんに偏見を持っておりました。地区の大会に於きまして常にパストガバナーとして紹介され、いつまでパストガバナーなんだと思っておりました。私と同じ偏見を持った方がおるかもしれません。しかし、ガバナーを終えた丸山パストガバナーだけではございません。日本ロータリーには色々な委員会がございまして。経験豊富なパストガバ

ナーでなければ務まらないような内容の委員会がたくさんあります。そこにガバナーを終えたパストガバナーが、たくさん出向しているのです。私はガバナーになってその事を初めて知りました。本当に私は大変失礼な事をしてきたと思いました。いつまでガバナーなんだと声を大にして言っていたのが私でした。皆さん方もその偏見をお持ちの方は考えを改めて、地区大会でパストガバナーさんが紹介された時は大きな拍手をされたら良いと思います。私もろくでもないロータリアンでございましたが、4年前に留萌クラブの清水さんと共に細川ガバナーの下でガバナー補佐をさせていただきます、細川ガバナーの人柄に惚れて1年間補佐をさせていただきます、これでやっと卒業だなと思った矢先、我がクラブから15年に1度ガバナーを輩出しなければならぬ責任あるクラブだと言われ、先輩会員に口説かれ、ガバナー補佐やったのは君しかいないのだからと言われ、いやいやながらガバナーノミニーにノミネートされました。しかしそのお陰で、全国の多くのロータリアンと出会い、こうして地方のロータリアンとの交流も持つことが出来ました。今はこのチャンスがありたいと思っております。今はロータリーが好きになりました。

以上を持って本日の卓話といたします。本日はありがとうございました。



プログラム

(第3号・第4号)合併号

- 本日 「あんどん例会」
- 次週予定 「やん衆あんどん」

No. 2705

第4回 7月27日

出席報告

前例会

会員総数……………38名
 出免会員……………7名
 出免出席……………0名
 基準会員出席…………0名
 出席率……………100%

前々会

第1回 7月6日

欠席会員……………0名
 内メイクアップ…………3名
 修正出席率……………68.42%

例会/毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F

 幹事報告……………

- 地区代表幹事の橋本様より、先日のガバナー公式訪問の際のお礼と励ましのお手紙を頂きました。
- 深川RCよりクラブ活動計画書と会報カバーそして2015~16年度の活動報告書を受領しました。
- 10月2日開催されます地区大会の案内を受領しました。締め切りが8月6日となっておりますので、明日にでも皆さんにFAXにて確認を取らせていただきます。登録と出席など確認事項が多くなりますので、間違えないようにお願いします。
- 第2回定例理事会役員会を7月28日に開催予定でしたが、あんどんの作業と調整して変更します。後ほどご連絡いたします。

 ニコニコBOX……………

- 本日はありがとうございます。 渡邊会長
- 今日はいんと励ましてください。 高橋幹事
- 本日湯どうふ会に多数の参加頂きありがとうございました。 西谷湯どうふ会会長
- 例会運営委員長です。1年間よろしくお願ひ致します。 森(俊)会員
- 広報クラブ会報委員長に就任 長谷川会員
- 国際奉仕委員長、財団委員長を務めさせていただきます。1年間よろしくお願ひします。 串橋会員
- 会長幹事1年間励まし続けます。 燕会員
- 我が家の長男フウガが全日本野球大会で全道に行ってきた。1回戦で負けて帰ってきましたが、皆さんにお世話になりました。 青山会員
- 特段のご配慮を頂き誠にありがとうございます。 清水元会員

前回 372,000円
 今回 36,000円
 累計 438,000円

 委員会報告……………

社会奉仕委員会 鈴木委員長

22日より、あんどん製作にかかります。22日はあんどんに発電機・炭酸ガスポンペ等を積み込み、修理箇所の点検を行います。これには人員が必要ですので、多くの会員のお手伝いをお願いします。27日に提灯つけと清掃作業、補修箇所の点検を行います。そして28日に総練習と安全祈願祭を開催致します。会費は1000円だけいただきます。よろしくお願ひします。

また、あんどん当日は午後7時点鐘にて例会を開催いたします。場所はあんどん前です。

 プログラム……………

「会長・幹事励ます会」

